

地域住民へのメッセージ

記載の有無

あり

※「あり」とするとデータ抽出の対象となります。記載する内容がない場合は「なし」としてください。「なし」の場合は以下について記入の必要はありません。

病院名： 東名厚木病院

※各項目200字以内で記載してください。

	神奈川県がん診療連携指定病院としてのメッセージ (例) 当院は、すべてのがん患者さんの治療方針の決定を外科、腫瘍内科、放射線治療等複数の領域の専門家による「カンサーボード」によって十分に検討し、最善の治療を行うよう努めております。
1	がんに対する治療においては、手術・抗がん剤・放射線治療といった治療方法の中から最適なものを選択し、またそれを組み合わせることが高い治療効果につながります。また治療そのものだけでなく、治療中少しでも安心して快適にお過ごしいただけるような環境づくりや心理的なサポート、治療後の生活までを見据えた社会的なサポートも重要と考えています。医師、看護師をはじめ、薬剤師や医療福祉相談員など様々な職種で連携し、患者さんの視点に立ったがん診療体制の充実を目指して参ります。
	相談支援センターからのメッセージ (例) 医療ソーシャルワーカーが皆様のお話を伺い、一緒に考え、課題解決のお手伝いをさせていただきます。また、お話を伺いし、専門の看護師やスタッフをご紹介しますことができます。
2	相談支援センターでは、専従の相談員(社会福祉士)と専任の看護師が、がんに関する情報提供を行うと共に療養上の不安や問題について一緒に考え、課題解決のお手伝いをさせていただきます。直通電話も開設しております。お気軽にご相談ください。
	緩和ケアチームからのメッセージ (例) 緩和ケアチームには、長年緩和医療に携わっている経験を積んだ医師、看護師、薬剤師が含まれ、身体的な痛みを始め、患者さんの精神的苦痛を和らげるため、担当医と連携し、最善の医療を提供します。
3	当院の緩和ケアチームは、医師をはじめ看護師、薬剤師、理学療法士などの他職種によるチームで、生命をおびやかす疾患に罹患した患者さん・ご家族の方に対し、身体的・精神的な苦痛の緩和を和らげるため、最善の医療を提供するために努力しています。ご自宅で療養されている方々に、適切な症状緩和が図れるよう地域の訪問看護師や薬剤師と連携を取り、患者さんが過ごしたい場所で安心して過ごせるように努めています。
	緩和ケア病棟からのメッセージ(※緩和ケア病棟が設置されている場合のみ記載してください。) (例) 緩和ケア病棟は、別棟となっており、全室から中庭に出ることが可能で、豊かな自然を感じて、充実した時間を過ごすことができます。
4	当院の緩和ケア病棟は、14床の個室で、12床は無料個室となっています。当病棟は、終の棲家としての役割ではなく、がんから生じる苦痛を早期に緩和することを目的にチームで一丸となりケアを提供しています。また、患者さんの状況に応じて、入院での緩和を目的とした放射線療法も積極的に行っています。在宅での医療の提供や近隣の医療機関とも密に連携をとり、ご自宅で支障なく生活できるよう患者さんのより良い生活への貢献を目指しています。